

三

XLDP3A-Z1C3

1
6/6

問一

a

と

b

おのおの

2
10/14

問二
7/7

1

かじんのくにしようなりといえども

3/7

4

あにじやうにじやうをとくするや

反語の文末は「んや」と結ぶ

-1

「特」は「ただ…のみ」と読み、限定を表す。「特」で限定されている部分が反語により否定されているので、「ただに」と読み、「んや」にうまくつながるよう「なら（↑なり）」を補って用言化すること。

-3

3
7/8

問三

決して畑上に兵を成さない。

「注」の表現を使って

「洒水のほとり」と訳そう

「兵を成す」では意味がわかりにくいので、
「…に攻め入ろうとする」などと書くとより
わかりやすくなる

-1

①「不_三敢_二」(敢へて_二ず) || (へしいて_二ない)

②「敢_{不_二」(敢へて_二ざらんや) || (どうして_二ないだろうか、いや、きっと_二する}

この両者を区別しておぼえておこう。

4
4/4

問四

(i)
"

檀子、盼子、黔夫、種首



5
3/8

(ii)
"

四人の臣下が優れているため、齊の国は安定して
将来が明るいという事。

さらに、この働きについて（千里を照らす珠にも等しい）
とたとえていることを説明する。

方向性は合っているので、傍線部まで述べている。
この四人の具体的な「働き」についても触れたい。

6
6/10

問五

臣	を	分
下	聞	が
が	き	恥
齊	、	づ
の	通	か
威	俗	し
王	的	く
に	な	思
と	宝	め
っ	を	れ
て	誇	た
宝	っ	か
で	た	ら
あ	。 魏	
る	の	
と	恵	
い	王	
う	は	
こ	は	
と	自	

「恥ずかしく」誤字。 -1
 「誇った」というのは押さえられているので
 その対象を（珠）と具体的に示したい。 注
 「恥ずかしく」思ったのはなぜか、（自分は君主としての見識に欠けると思った）など、
 恵王の心中に踏み込んで説明を補足しよう。 -2

「宝」という比喻から、臣下が（優れている）ことまで言及できれば完璧だ。 -1

〈必修テーマの確認〉

頻出パターンで見たように、最終的には質問者が恥じる、もしくは感嘆するというのをきちんと押さえられている。ただ、細かい部分で失点しているため、復習をして次に活かそう。

